

記載例

(様式第1)

提出日

令和2年11月5日

愛知県知事 殿

住
名

所 愛知県〇〇市△△町●●番地

称 株式会社〇〇

代表取締役 〇〇 ●●

(法人) 法人の所在地、名称、代表者職氏名

(個人) 住所、代表者氏名

押印不要です。

愛知県宿泊事業者感染防止対策事業費補助金交付申請書

愛知県宿泊事業者感染防止対策事業費補助金の交付を受けたいので、同交付要綱第7条第1項の規定により、下記のとおり提出します。

記

(1) 施設概要

宿 泊 施 設 の 名 称	〇〇ホテル
住 所	愛知県〇〇市△△町●●番地
客 室 数	50室
宿 泊 定 員	100人
旅 館 業 営 業 許 可 番 号	〇〇第●●号

(2) 事業の目的及び内容

別紙の補助事業計画のとおり

補助事業の着手日（発注等）から、
支払日等事業の完了日

(3) 補助事業等の実施期間

令和2年12月20日から令和3年1月20日まで

(4) 補助対象経費、補助率及び補助金交付申請額

①補助対象経費	②補助率	③補助金交付申請額
1,530,050円	2/3又は3/4	1,147,537円

①は、消費税を除いた金額を記載してください。

②は、該当の補助率を○で囲んでください（県内中小企業者は3/4、それ以外は2/3）。

③は、①に②の補助率を乗じ、1円未満を切り捨てた金額を記載してください。

③の金額が2,000,000円を超える場合は、「2,000,000円」と記載してください。

補助事業計画書の「6 事業に要する経費」
「補助対象経費合計」の金額と一致

1,530,050円の3/4は1,147,537.5円ですが、
1円未満を切り捨てた金額を記入してください。

(5) 補助事業者の概要

① 主たる業種	宿泊業		
② 資本金の額	10,000,000 円	③ 従業員数	50 人
④ 県内中小企業者に	該当する・該当しない		
⑤ 店舗型性風俗特殊営業を営む者に	該当する・該当しない		

- ①は、日本標準産業分類の中分類から該当する業種を記載してください。
○②は、登記簿(履歴事項全部証明書)に記載されている額を記載してください。
○③は、常時雇用している従業員(事業主、役員、パート・アルバイトを除く。)の数を記載してください。
○④⑤は該当する方を○で囲んでください。

あてはまる方を○で囲んでください。

(6) 愛知県の新型コロナウイルス感染防止対策を実施する「安全・安心宣言施設」への登録受理番号

〇〇〇〇

登録受理番号を記載してください。

(7) 添付書類

- ア 別紙補助事業計画
イ 申立書(様式第2)
ウ 旅館業営業許可の写し
エ 法人: 貸借対照表及び損益計算書(直近1期分)又は法人設立届出書(決算期を迎えていない場合)
オ 個人: 直近の確定申告書又は開業届(決算期を迎えていない場合)
カ 法人: 現在事項証明書又は履歴事項全部証明書
キ すべての県税について未納の徴収金がない証明(納税証明書)
ク 愛知県受取人届出書
ケ 愛知県の新型コロナウイルス感染防止対策を実施する「安全・安心宣言施設」PRステッカー及びポスターを掲示していることが確認できる写真
コ その他知事が必要と認める書類

※本事業について、県内中小企業者においては、地域企業再起支援事業費補助金が財源として充当されます。

※申請者が、県内に複数の旅館業営業許可を有する場合には旅館業営業許可番号毎に本書を作成すること。

内容確認等について対応いただける担当者の情報を記入

担当者職・氏名			
所在地	〒		
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			

(注) この様式の使用紙サイズはA4とする。

補助事業計画

1 事業の目的

〇〇ホテルにおける新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、非接触式体温計（５台）を購入し、従業員及び宿泊客の検温を行い、利用者の安全・安心な環境を整備する。また、客室（５０室）にセンサー付き水道蛇口設備を導入し、接触による感染を防止することにより、利用者の安全・安心な環境を整備する。

2 事業の内容（該当する区分にすべて○を付けてください。）

○	サーモグラフィー等による検温設備の導入、非接触式体温計の購入
○	センサー付き水道蛇口設備導入
	キーレスエントリースシステムの導入
	パーティション等の設置
	感染症対策に係る館内説明の作成
	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関するコンサルティング
	アルコール自動噴霧器（非接触式）の導入
	カードキー消毒システムの導入
	浴室の混雑状況を検知するシステムの導入
	その他（ ）

3 事業計画

令和２年１２月２０日から令和２年１２月２５日 非接触式体温計（５台）の購入

令和２年１２月２５日から令和３年１月１０日 客室（５０室）にセンサー付き水道蛇口設備を導入

4 実施方法

非接触式体温計（５台）を購入する。

客室（５０室）にセンサー付き水道蛇口設備を購入し、設置する。

5 事業を行う意義及び効果

〇〇ホテルにおける新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、非接触式体温計を購入し、従業員及び宿泊客の検温を行う。また、客室（５０室）にセンサー付き水道蛇口設備を導入し、接触による感染を防止する。本事業を行うことにより、利用者の安全・安心な環境を整備し、誘客に繋げる効果が見込まれる。

事業の対象として明確に区分できない経費は対象外となります。
金額は税抜き金額を記入してください。
見積書等により根拠のある金額を記入してください。
備考欄には、数量×単価など積算根拠を記入してください。

6 事業に要する経費

(単位：円)

補助対象 経費の区分	補助対象経費の内容	金額（税抜）	備考
感染防止対策 事業	非接触式体温計の購入	30,050	@6,010×5 台
	センサー付き水道蛇口設備の購入	1,250,000	@25,000×50 台
	センサー付き水道蛇口設備の設置	250,000	@5,000×50 台
補助対象経費合計		1,530,050	

記載上の注意

- ①要綱別表に記載された経費について、別表内容の経費の順に記載すること。
②行が足りないときは、行を増やして記載すること。

7 資金調達の方法

(単位：円)

区分	金額（税抜）	備考
愛知県宿泊事業者感染防止対策事業費補助金	1,147,537	
〇〇補助金		
自己資金その他金融機関からの 借入	382,513	
合計	1,530,050	

記載上の注意

- ①本年度において、他の補助金について、申請中のもの、交付決定されたもの、又は交付決定されたものを全て記載すること。
②行が足りないときは、行を増やして記載すること。

8 特記事項

なし

申請者が、同一の事業計画で、国及び地方公共団体の他の補助金の対象となる場合、本補助金の補助対象となりません。

(様式第 2)

申立書

令和 2 年 1 1 月 5 日

愛知県知事 殿

住 所 愛知県〇〇市△△町●●番地
株式会社〇〇
名 称 代表取締役 〇〇 ●●

住所、名称は、(様式第 1) 申請書記載の住所、名称と一致
押印不要です。

愛知県宿泊事業者感染防止対策事業費補助金を申請するにあたり、当社が暴力団員又は
暴力団若しくは暴力団と密接な関係を有する者でないことを申し立てます。

役 員 一 覧 表

役職名	(ふりがな) 氏 名	性別	住所	生年月日
		男・女		
		男・女		
		男・女		
		男・女		
法人の場合は、履歴事項全部証明書に記載のある役員をすべて記入して ください(監査役も含む)。				
個人事業主の場合は本人のみ。				
		男・女		

行が足りないときは、行を増やして記載すること。

(補助事業者の皆様へ)

1 愛知県では、事務事業から暴力団を排除しております。
愛知県宿泊事業者感染防止対策事業費補助金交付要綱第 5 条の規定により、暴力団員又は
暴力団若しくは暴力団と密接な関係を有する者には、補助金を交付しません。また、交付決
定後にその旨が明らかになった時は、同要綱第 2 0 条第 1 項第 5 号の規定により交付決定を
取り消します。

2 この計画書に係る補助金の交付が暴力団を利用するか否かについて、愛知県警察本部長に役
員一覧表の住所、氏名、生年月日その他の申立書に記載されている情報を提供し、その意見
を聞くことがあります。

別紙（補助事業報告）

補助事業報告

1 施設概要

施 設 の 名 称	〇〇ホテル
住 所	愛知県〇〇市△△町●●番地
客 室 数	50室
宿 泊 定 員	100人
旅 館 業 営 業 許 可 番 号	〇〇第●●号

2 事業の内容（該当する区分に○を付けてください。）

○	サーモグラフィー等による検温設備の導入、非接触式体温計の購入
○	センサー付き水道蛇口設備導入
	キーレスエントリースシステムの導入
	パーティション等の設置
	感染症対策に係る館内説明の作成
	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関するコンサルティング
	アルコール自動噴霧器（非接触式）の導入
	カードキー消毒システムの導入
	浴室の混雑状況を検知するシステムの導入
	その他（ ）

3 事業の実施内容

〇〇ホテルにおける以下の新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施した。

- ・ 非接触式体温計（5台）を購入した。
- ・ 客室（50室）にセンサー付き水道蛇口設備を購入し、設置する工事を行った。

4 補助事業の効果

〇〇ホテルにおける新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、非接触式体温計を購入し、従業員及び宿泊客の検温を行う。また、客室（50室）にセンサー付き水道蛇口設備を導入し、接触による感染を防止する。本事業を行うことにより、利用者の安全・安心な環境を整備することができた。併せて、国の「Go To トラベル」事業参加の条件を満たすことができた。

5 事業に要した経費

(単位：円)

補助対象 経費の区分	補助対象経費の内容	金額（税抜）	備考
感染防止対策 事業	非接触式体温計の購入	30,050	@6,010×5 台
	センサー付き水道蛇口設備の購入	1,250,000	@25,000×50 台
	センサー付き水道蛇口設備の設置	250,000	@5,000×50 台
補助対象経費合計		1,530,050	
(A) 補助対象経費合計		1,530,050	
(B) 補助対象経費合計に補助率を乗じた額 (1 円未満切捨て)		1,147,537	
(C) 交付決定通知書に記載の補助金額		1,147,537	
(D) 補助金額 ※(B) 又は (C) のいずれか少ない方の額		1,147,537	
(E) 収益納付額		0	
交付を受ける補助金額 ((D) - (E))		1,147,537	

記載上の注意

①補助対象経費について、事業計画書に記載した順に記載すること。

②行が足りないときは、行を増やして記載すること。

③第10条第2項の変更交付決定を受けている場合、(C) の金額は様式第7の補助金
変更交付決定通知書に記載された金額を記載すること。

6 資金調達の方法

(単位：円)

区分	金額（税抜）	備考
愛知県宿泊事業者感染防止対策事業費補助金	1,147,537	
〇〇補助金		
自己資金その他金融機関からの 借入	382,513	
合計	1,530,050	

記載上の注意

①本年度において、他の補助金について、申請中のもの、交付決定されたもの、又は交付決定されたものを全て記載すること。

②行が足りないときは、行を増やして記載すること。

7 特記事項

なし